

京田辺街づくり案

大阪成蹊大学 山中ゼミBチーム

岡元 高橋 田中 吉中



目次

- ◆京田辺市について
- ◆キララ商店街
- ◆街づくり案の提案





京田辺市とは

京田辺市



2020/02/01 現在

- ◆ 京都府南部
- ◆ 人口 70,277人
- ◆ 面積 42.92km²



交通アクセス

◆京都

新田辺駅まで急行で22分

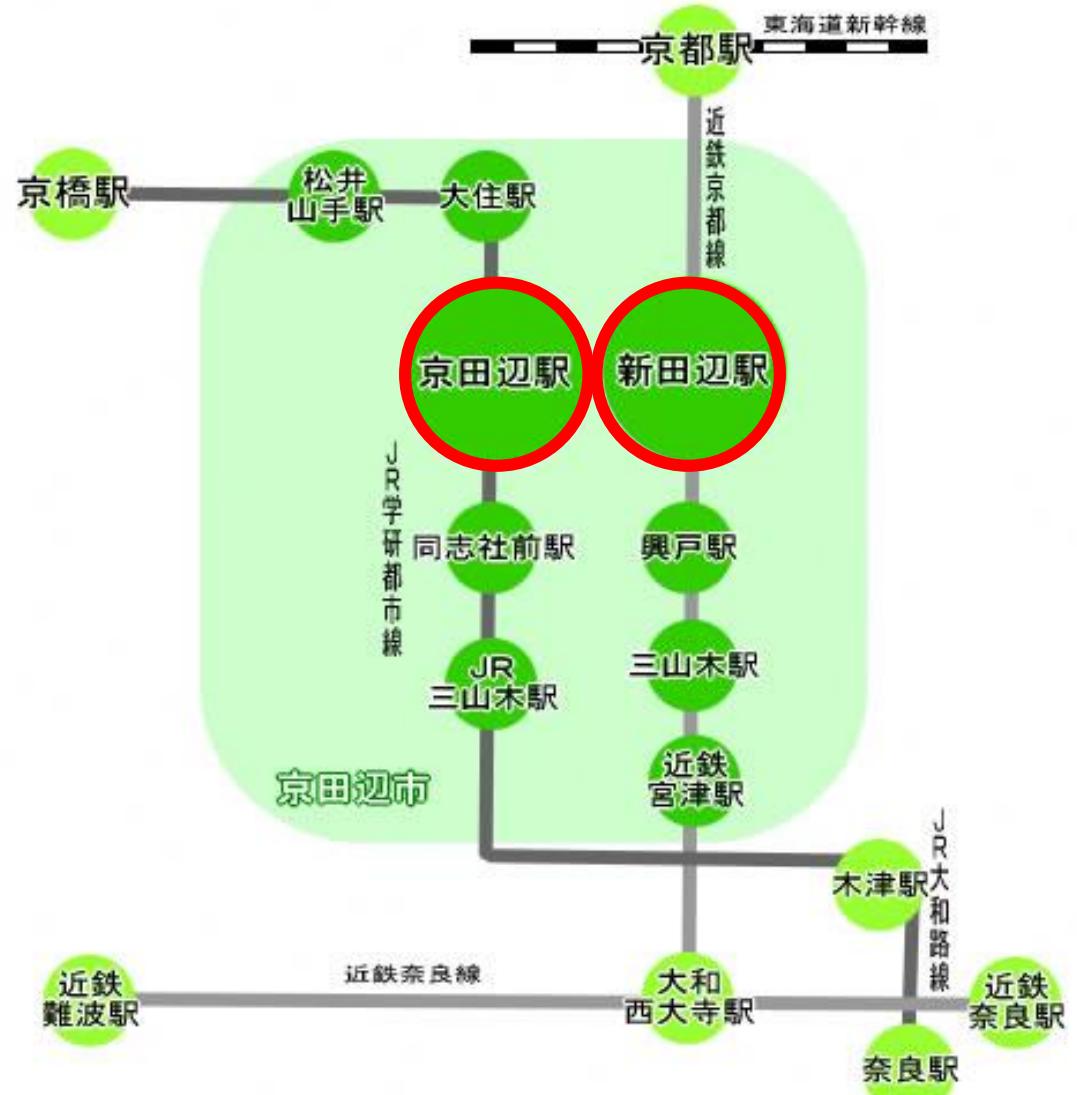
◆大阪

京田辺駅まで快速急行で35分

◆奈良

大和西大寺駅から新田辺駅まで急行で17分

近鉄奈良駅からは急行で22分



觀光・特產品

一休寺



京田辺玉露



気になる点

- ◆待機児童
- ◆鍵っ子率の上昇
- ◆ベッドタウン化
- ◆人が集まる場所が少ない





未来の子供たちが
住み続けられる街づくりを

キララ商店街



キララ商店街

- ◆京田辺市で最大の商店街
- ◆近鉄新田辺駅東口より徒歩1分
- ◆いす-1GP発祥の地



気になる点

- ◆駅が近いが人通りが少ない
- ◆シャッターが多数閉まっており暗い印象
- ◆交通の利便性を生かしきれていない
- ◆地域交流の場所がない



キララ商店街をリノベーション



～地域交流～
空き店舗を利用した3つの空間



コンセプト

- ◆昔懐かしい昭和レトロな空間
- ◆映画を見ることが出来るミニシアター
- ◆子供たちが遊び・学べる空間



昭和

◆昭和レトロな喫茶店をイメージ



映画館

- ◆ 日曜シアターとして映画鑑賞日を提供



子供

- ◆ 放課後学習や遊び場を提供





利用者

- ◆ 昼時　主婦　幼児　高齢者
- ◆ 夕方　小学生　中学生
- ◆ 夜時　高校生　大学生



目的

◆ 地域交流の場所を提供する



◆ 交流が増えることで、

地域で子供を育てる環境へ



◆ 子供たちが安心して成長できる街へ





～縁側～
3つの空間を繋ぐ

縁側

- ◆ 日本の和風家屋の独特的な構造
- ◆ 縁部分に張り出し、設けられた板敷き状の通路
- ◆ 庭等外部から直接屋内にあがる用途ももつ



効果

- ◆ 3つのプログラムを繋ぐ窓口に
- ◆ 外から中の様子を確認することができる
- ◆ 腰掛けとして休憩ができる





未来の子供たちが
住み続けられる街づくりへ